

令和8年第2回定例会

一 般 質 問 通 告 書

岡 谷 市 議 会

目 次

	ページ
1 笠原 征三郎 議員	1
2 中島 秀明 議員	1
3 早出 すみ子 議員	2
4 花岡 健一郎 議員	2
5 藤森 弘 議員	3
6 上田 澄子 議員	3
7 酒井 和彦 議員	4
8 秋山 良治 議員	4
9 宇野 香二 議員	5
10 土橋 学 議員	5
11 田村 みどり 議員	6
12 丸山 善行 議員	7
13 今井 康善 議員	7
14 渡辺 太郎 議員	8
15 小松 壮 議員	8
16 今井 浩一 議員	9

§ 1 笠原 征三郎議員

1 市内小中学校における平和教育について (市長、教育長、部長、参事)

数年前から日本は「戦争をする国づくり」が進められてきています。このような状況のもと、小中学生への「平和教育」は重要な位置を占めていると私は思います。

市内小中学校において、どのように「平和教育」が行われているのか、お尋ねします。

2 高額療養費制度改悪とO T C類似薬保険外し問題について

(市長、病院事業管理者、部長)

政府は高額療養費制度の改悪によって、患者負担の月額上限を引上げ、負担増を押し付けようとしています。また、医療機関を受診して、薬を処方された場合に、薬剤の一部を保険から外し、患者に負担を押し付ける改悪が特別国会で審議されようとしています。

高額療養費制度の改悪とO T C類似薬の保険外しが実施された場合、岡谷市は今後どのような対応をするかお尋ねします。

3 市内小中学校の学校給食費無償化について (市長)

令和8年度から市内小学校の学校給食費が完全無償化になることについて、この問題を一般質問などで長く取り上げてきた私には非常に感慨深いものがあります。

続いては、「中学校給食費完全無償化」ですが、この実現に向けてはどの様に進めていられるのか、市長のお考えをお聞きします。

§ 2 中島 秀明議員

1 予算編成について (市長、副市長、部長)

(1) 第5次岡谷市総合計画後期基本計画と予算編成

本市の市政運営において最上位計画となる第5次岡谷市総合計画後期基本計画に照らした令和8年度の予算編成の内容について、お聞きします。

(2) 予算編成のプロセスと予算編成における市の考え

各年度において予算編成が行なわれますが、令和8年度の予算編成における予算の編成プロセスと予算編成に際しての市の基本的な考えについて、お聞きします。

2 土木要望について (市長、副市長、部長、技監)

(1) 土木要望の仕組みと市の取り組み

本市の各区からは、区内の道路等の改修などを必要とする箇所に関する要望を土木要望として行なっていますが、土木要望の仕組みと要望に対する市の取り組みについて、お聞きします。

(2) 土木要望における課題と対策

土木要望は基本的に毎年一回、市内の21の区から出されていますが、区によっては土木要望をしないところもあります。土木要望における課題と対策について、お聞きします。

3 下水道事業におけるウォーターPPPについて (市長、部長、技監)

(1) ウォーターPPP制度の概要と経緯

持続可能な下水道事業運営の枠組みとなる官民連携のウォーター P P P 導入の可能性調査を行なっていますが、ウォーター P P P 制度の概要と導入の検討に至った経緯について、お聞きします。

(2) 岡谷市におけるウォーター P P P 活用の目的と取り組み

本市におけるウォーター P P P 制度の今後の活用に向けて、制度を活用していく目的と活用に向けた具体的な取り組みについて、お聞きします。

(3) ウォーター P P P の導入に向けた進め方と日程

本市でも、既にウォーター P P P の導入に向けた検討に着手していますが、ウォーター P P P の導入に向けた今後の進め方と日程について、お聞きします。

§ 3 早出 すみ子議員

1 ツキノワグマ対策について (市長、副市長、教育長、部長、参事)

(1) 熊の目撃情報及び捕獲状況と市の対応

昨年度から、連日熊出没のニュースが続き、不安を感じました。市内ではどうでしょうか。令和 6 年度と令和 7 年度の状況をお聞きいたします。

(2) 緊急銃猟制度

内容をお聞きいたします。

2 公有財産の活用について (市長、副市長、部長)

(1) 市が保有する財産の状況

公有地は市の貴重な財産であり、積極的な有効活用と適正な管理、処分を行うべきである。公有財産の状況についてお聞きいたします。

(2) 目的のない普通財産の積極的な活用

貸付している令和 7 年度の財産の実績と収入見込みについてお聞きいたします。

(3) 財産の取得、管理、運用

市としての基本的な考えをお聞きいたします。

3 子どもの貧困対策について (市長、副市長、部長)

子どもの貧困の現状

貧困の実態と要因をお聞きいたします。

§ 4 花岡 健一郎議員

1 狭あい道路解消に向けた道路後退整備事業について (市長、副市長、部長、技監)

道路後退整備事業は、建築基準法第 4 2 条第 2 項に基づき実施されている事業であり、狭あい道路の解消や安全な道路環境の確保を目的として進められているものと認識しています。

本市における道路後退整備事業の目的と、事業の基本的な考え方についてお聞きします。

2 若い世代からの健康づくりについて (市長、部長)

健康寿命の延伸には、高齢期になってからの対策だけでなく、若い世代からの生活習慣が重要であると考えます。

岡谷市として、若い世代からの健康づくりをどのように位置づけ、取り組みを進めているか、お伺いいたします。

§ 5 藤森 弘議員

1 災害時の避難誘導について (市長、副市長、部長)

(1) 林野火災発生時の避難誘導

林野火災発生時における避難誘導の方策についてお尋ねします。

(2) 豪雨時の避難誘導

豪雨時における避難誘導の方策についてお尋ねします。

(3) Jアラート(全国瞬時警報システム)発令時の避難誘導

武力攻撃事態によるJアラート発令時における避難誘導の方策についてお尋ねします。

2 健康長寿と予防医療について (市長、副市長、病院事業管理者、部長)

(1) PHR(パーソナル・ヘルス・レコード)の活用

特定健診の結果、病院のカルテ、介護保険の利用状況を一元管理し、個々の市民に最適化された予防・ケアを提供できる体制が整っているかお尋ねします。

(2) 「一般会計(行政)」と「病院事業会計」の再構築

単なる赤字補填の繰出金ではなく、市民の健康寿命延伸のための「先行投資」として、医療・福祉・健康・介護の一体化による予算組み替えの可能性を探る考えはあるかお尋ねします。

3 スワンドーム(岡谷市民総合体育館西体育館)の今後について

(市長、副市長、教育長、部長、参事)

複合的な活用(避難所・イベント会場)としての機能強化

避難所やイベント会場としてのスワンドームの活用方針をお尋ねします。

§ 6 上田 澄子議員

1 岡谷市の子育て支援について (市長、部長)

(1) 3歳未満児保育料

未満児の保育料は親の収入によって違いがありますが、階層が高くなるにつれ保育料が高くなります。世帯によっては、収入の1割近くの保育料になる世帯もあります。未満児保育料のさらなる軽減、無償化について市の考えをお聞きします。

(2) 保育園の副食費の無償化

今年4月から小学校の給食費が無償化されます。保育園での副食費の無償化について市の考えをお聞きします。

2 生活保護について (市長、部長)

(1) 市の生活保護の状況

市の生活保護の面接相談及び申請状況についてお聞きします。

(2) 生活保護世帯の持ち家及び自動車保有の現状

生活保護世帯の持ち家・自動車保有の過去5年間の推移をお聞きします。

3 小中学校及び保育園での防災の取り組みについて (市長、教育長、部長、参事)

(1) 小学校・中学校における防災訓練

近年、大きな地震や豪雨・水害、火災などがあちこちで頻発しています。子どもたちの命を守り安全を確保するための取り組みが必要です。防災意識を高め、より一層安全を確保するために防災訓練が重要ですが、小学校・中学校での訓練の内容・訓練の頻度をお聞きします。

(2) 教職員の防災訓練・研修

教職員の防災訓練・研修はどのように行っているのかお聞きします。

(3) 教職員の救命講習受講状況と防災士の資格取得状況

災害時等に子どもの命を守るためにも必要と考える教職員の救命講習の受講状況と防災士の資格取得状況についてお聞きします。

(4) 保育園における防災

保育園における防災訓練、保育士の防災意識の向上のための話し合い、救命講習受講状況と防災士の資格取得状況、災害時備蓄品についてお聞きします。

§ 7 酒井 和彦議員

1 市内の産業の後継者問題について (市長、副市長、部長)

後継者問題の状況

岡谷市工業支援ガイドには、「事業承継」に関する記載がある(25ページ)。まず、今年度の相談状況と成果についてお聞きします。

2 多文化共生の取り組みについて (市長、副市長、教育長、部長、参事)

(1) 学校教育の状況

学校において多文化共生をどのように教育しているかお聞きします。

(2) 社会教育の状況

主に社会人に対して多文化共生の大切さをどのように伝えるか、これまでの取り組みについてお聞きします。

§ 8 秋山 良治議員

1 学校給食について (市長、副市長、教育長、部長、参事)

学校給食費の抜本的な負担軽減について、文部科学省から方針が示され、1人当たり月額5,200円が国から補助されると認識しております。それを受けて岡谷市の現状はどうなるのか、お伺いします。

2 二十歳を祝う会について (市長、副市長、教育長、部長、参事)

二十歳を祝う会は、人生の節目であると共に、進学や就職で県外に出ている若者が岡谷

市へ戻り、故郷への愛着やつながりを深める貴重な機会と認識しています。そこで、開催の趣旨を改めてお伺いします。

3 P P A方式による公共施設への再生可能エネルギーの導入について

(市長、副市長、教育長、部長、参事)

公共施設への太陽光発電設備等導入にあたり、市が設備を所有せず、民間事業者が設置・所有・維持管理を行う P P A方式を採用した理由についてお伺いします。

§ 9 宇野 香二議員

1 今後の支出増加と財政状況について (市長、副市長、部長)

(1) 市債残高と基金残高の現状

市債残高と基金の全体残高及び財政調整基金、減債基金のそれぞれの残高について、令和7年度末、令和8年度末の見込み額とその要因を伺います。

(2) 第2次岡谷市行財政改革プログラムの取り組み (市長、副市長、部長)

2024年度から始まった第2次岡谷市行財政改革プログラムに掲げる持続可能な財政基盤の構築について、どのような取り組みをしているか伺います。

2 公共施設の統廃合と適量化の取り組みについて (市長、副市長、部長)

(1) 第1期岡谷市公共施設個別施設計画の成果

第1期岡谷市公共施設個別施設計画における、公共施設の延床面積の削減目標である8%以上削減に対する、本年度末の達成見込みとその要因を伺います。

(2) 第2期岡谷市公共施設個別施設計画の取り組み

第2期岡谷市公共施設個別施設計画における、公共施設延床面積の削減目標を達成するための、具体的な取り組みについて伺います。

3 岡谷駅周辺整備の今後の取り組みについて (市長、副市長、部長)

2月13日に、「岡谷駅周辺まちの将来ビジョン」が「オカヤ駅から未来プロジェクト」より、市長に提言されました。岡谷駅周辺整備を進める上で、このビジョンの位置づけと方向性を伺います。

§ 10 土橋 学議員

1 平成18年7月豪雨災害から20年を踏まえた防災体制の実効性について

(市長、部長)

(1) 平成18年7月豪雨災害の教訓の継承

平成18年7月豪雨災害による土砂災害の教訓について、現在、どのような防災施策を講じて、継承しているのかお伺いします。

(2) 地域防災計画の実効性確保に向けた防災訓練

日中の訓練に加え、休日や深夜などの発災を想定した訓練を実施しているのかお伺いします。

2 岡谷市民病院における先端医療の意義と災害時の機能持続性について

(市長、病院事業管理者、事務部長)

(1) 先端医療機器の導入

岡谷市民病院に導入された手術支援ロボットをはじめとする先端医療機器について、その導入の背景および現在の運用状況についてお伺いします。

(2) 先端医療導入と病院経営の位置づけ

先端医療の導入について、岡谷市民病院の中長期的な経営方針の中でどのように位置づけているのか、お伺いします。

(3) 災害時における病院機能の持続性

平成18年7月豪雨災害から20年を迎える中、平時と非常時を貫く医療体制のあり方が改めて問われています。

岡谷市民病院の事業継続計画(BCP)の整備状況および検証の概要についてお伺いします。

3 豪雨災害の教訓を次世代へ継承する取り組みについて (市長、教育長、部長、参事)

(1) 災害教訓の次世代への継承

平成18年7月豪雨災害の経験と教訓を、現在の小中学生にどのような体系で伝えているのかお伺いします。

(2) 小中学校における防災教育の充実

子どもたちを「地域を支える主体」へと育てるため、小中学校において防災教育をどのように充実させているのかお伺いします。

(3) 災害・医療に関する記録の継承手法

『忘れまじ豪雨災害』の書籍や災害パネル展など、これまでの記録の取り組みを踏まえ、災害の記憶や防災の記録を、学校現場でより活用しやすい形で保存・継承していく考えについてお伺いします。

§ 1 1 田村 みどり議員

1 新年度予算について (市長、部長)

(1) 新年度予算への市長の思い

「笑顔と元気あふれる岡谷」の実現のために、市長は新年度予算にどのような思いを託したのかお伺いいたします。

(2) 重視した施策

限られた財源の中で施策を選択する場面もあったかと思いますが、どのような施策を重視されたのかをお伺いいたします。

2 地方創生伴走支援制度について (市長、部長)

今年度、国の地方創生伴走支援制度を活用した取り組みが進められていますが、岡谷市としてはどのようなことを重点として捉えられましたか。

3 おかやヘルスサポート事業について (市長、病院事業管理者、部長)

令和7年度新規事業としておかやヘルスサポート事業を始められましたがこの事業の目的についてお伺いいたします。

§ 1 2 丸山 善行議員

1 こども誰でも通園制度について (市長、部長)

(1) こども誰でも通園制度の概要

保護者の就労に関係なく保育園などを利用できる「こども誰でも通園制度」が4月から全国で本格実施されますが、制度の概要と本市の実施内容をお伺いします。

(2) 運営上の想定される課題

制度を安定的に運営するには、受け入れ体制や人材確保、利用者数の変動に対応できる柔軟な仕組みが不可欠です。現在どのような課題を想定しているのかお伺いします。

(3) 制度の持続可能性と市の今後の対応方針

こども誰でも通園制度は、利用形態が多様で利用者の変動も大きく、受け入れ体制と保育人材の確保が制度の持続可能性の鍵となります。制度を中長期に安定して運営するための市の方針や取り組みについてお伺いします。

2 岡谷市民総合体育館の有効活用について (市長、教育長、部長、参事)

(1) 岡谷市民総合体育館の整備状況

令和10年に開催される信州やまなみ国スポ・全障スポや長寿命化を見据え、本市では岡谷市民総合体育館の整備を進めています。これまでに実施してきた工事の内容とその目的、合わせて、現在の進捗状況についてお伺いします。

(2) VC長野トライデンツとの連携強化

VC長野トライデンツのようなトップレベルのチームと連携し、練習拠点としての環境を整え、より積極的に利用してもらうことで、市民の関心や競技力向上にもつながると考えます。こうした連携について、市としてより主体的に働きかけ、利用拡大を図っていく考えはあるのかお伺いします。

§ 1 3 今井 康善議員

1 市制施行90周年を契機とした、10年後の岡谷市の都市ビジョンについて

(市長、副市長、教育長、部長、参事)

(1) 将来人口の見通しと目標設定の考え方

コロナ以降加速する人口減少の現状を踏まえた10年後の人口規模の想定をどのように捉えているか伺います。

(2) 人口減少を前提とした都市構造の転換と全体像

岡谷駅周辺エリア、市役所エリア、諏訪湖畔エリアについて将来ビジョンの策定を進めていますが、やまびこ公園やその他のエリアごとの機能配置や公共施設再編を含めた都市構造の市全体ビジョンを示す考えがあるか伺います。

(3) 公共施設再編の方向性

第2期岡谷市公共施設個別施設計画策定が進められているが、公共施設全体像を示す岡谷市公共施設等総合管理計画は計画期間が2025年度までとなっている。計画更新の予定について伺います。

(4) 学校施設配置の将来計画

児童生徒数の減少を踏まえた市全体からみた適正規模・配置の基本的な考え方について伺います。

(5) 岡谷駅周辺整備における市の役割

駅周辺整備において将来ビジョンの実現に向けた制度の改善や運用、ハード整備等の取り組みについて伺います。

(6) 公共施設整備における公民連携の活用

駅周辺整備における暫定利用終了後の整備においては、民間活力の活用が不可欠であるとしていた。公民連携の位置づけについて市の考えを伺います。

(7) 地域ブランディング

人口減少社会における岡谷市の認知度向上の必要性についての認識を伺います。

§ 1 4 渡辺 太郎議員

1 シティプロモーションについて (市長、病院事業管理者、部長)

(1) 基本的な考え方

岡谷市の考えるシティプロモーションとはどのようなものなのか、基本方針及び目的等について、お考えをお伺いします。

(2) 具体的な取り組み

これまでの具体的な取り組みの内容及び実績についてお伺いします。また、新年度において、どのような新規事業が予定されているのかお伺いします。

(3) 岡谷市民病院の位置付け

岡谷市にとって、岡谷市民病院は、どのような存在であり、どのような役割を果たしているかお伺いします。これまで歩んできた歴史についてあらためてお伺いします。

2 市役所庁舎の開庁時間の見直しについて (市長、部長)

全国の自治体において、市役所庁舎の開庁時間を見直す動きが進んでおります。

岡谷市は、市民サービスの維持・向上を念頭に置きながら検討を進めていきたいとしておりますが、どのような検討をされているのかお伺いします。

3 成年後見制度について (市長、部長)

近年の高齢化の進展に伴い、認知症高齢者等の増加は社会的課題となっており、これに伴って成年後見制度の需要も一層高まると見込まれております。岡谷市成年後見支援センターの直近数年間の利用状況と市民後見人の状況についてお伺いします。

§ 1 5 小松 壮議員

1 小学生の体力の状況について (市長、教育長、部長、参事)

体力テストの結果

小学生の体力は、ここ数年、全国的に徐々に低下傾向にあるとされている調査結果もあるが、本市の状況として把握しているものがあるかお伺いします。

2 移住者の状況について (市長、部長)

移住者の推移

地域創生推進課では、大都市圏での移住相談会に参加しているとお聞きしておりますが、過去3年間に岡谷市へ移住された方の人数等の状況についてお聞きします。移住者はどの地方から来られて、どんな世代の方が多いなど、傾向があるかお聞きします。

3 鳥居平やまびこ公園の賑わい創出について (市長、部長)

鳥居平やまびこ公園の今後目指す在り方と考え方

開園以降40年以上が経過しており、老朽化の問題や利用者の減少また時代の変化とともに利用者が求める公園像も変化をしてくれているものと思っております。

そこで数年前より担当課においてアウトドアレジャーとしての活用について調査研究を進めているとお聞きしておりますが現在の状況についてお聞きいたします。

§ 1 6 今井 浩一議員

1 不登校の現状と取り組みについて (市長、副市長、教育長、部長、参事)

(1) 不登校児童生徒の現状

岡谷市の不登校児童生徒数は、令和6年度まで過去5年間、増加傾向が続いているとのこと。現在の状況についてお伺いします。

(2) フリースクールとの交流

岡谷市では、フリースクールとの交流や連携について、どのような体制で取り組まれているかお伺いします。

2 外見からはわからない障がいについて (市長、副市長、部長)

(1) ヘルプマーク

岡谷市では、平成30年7月から「ヘルプマーク」の配布を行なっています。赤地に白で「十字とハート」というデザインです。「ヘルプマーク」の意味をお伺いします。

(2) 高次脳機能障害

昨年末の国会で、「高次脳機能障害者支援法」が成立しました。その概要についてお伺いします。

(3) 失語症の方への取り組み

長野県では、今年度から当事者の会や交流会などへの支援者の派遣に取り組んでいます。市と支援者と協働できないかお伺いします。